



此処は農協の選果場の入口の所。坐わつて雑談を交わしているのが油売りとオンベの二人。

油売り「オラ方のムラで今、一番所得が多いのは何処の家だべ」
オンベ「畑のほか、月給取りがある家だべ」

油売り「昔と変つたな——」

オンベ「青森県総覧」に載っている昭和二年の所得税を見ると、成田重雄、成田藤吉、中沢豊吉、大場徳太郎、田中才太郎、大場久吉という順番になっているな——」
油売り「ほかに家屋税というものがあつたとか」

オンベ「ソ、それだと、中沢豊吉、成田藤吉、中沢清十郎、三上健三郎、山内勝実、田沢要介、田中才太郎となつているな——」

油売り「マッカーサーの農地改革命令で、耕作人に、タダ同様に渡されてしまった家は何処の家だべ」
オンベ「昔は、蔵が二つ無ければ村の収入役に選ばれなかつたぞうだな」

油売り「なしてヤ」

オンベ「税金が入るまで、役場にカネがなければ、収入役の個人のカネで役場の職員に給料を払つたりしたものだぞうだ」

× × ×

オツカネエもの

昔は 地震、電水、火事、オヤジ

と言われた

今は 台風、クロホシ、

ネズミとカッチャ

× × ×

「美人薄情」という諺がある。

あまり美人でないカッチャはサービスが良いとのこと。

（清水森カッチャ）はごこの奥さんですか）

カカー天下

和郷

の家には

福の神が

入る



飛 芳香
度

双度

義信
92才